

令和5(2023)年5月

西中学校のボランティア活動はじまる

新1年生をむかえて・・・

—— 地域とともにある学校をめざして ——

○ 今年度はじめての「部活の見回り」

子どもたちが、バードルを抱えて体育館にやってきます。陸上部の後始末です。あどけなさの残った表情が印象的です。

「1年生ですか。」

「ハイ。」

の声にも、入学して1ヶ月あまりの雰囲気があります。

校内を見ても、掲示物に「新学期のにおい」を感じます。

5月10日(水)の見回りは2名でした。子どもたちの様子を、15時から16時半まで見て回りました。職員会議の直前です。中庭では各部で指示する先生たちと、一心に聴く子どもたちの姿がありました。

活動がはじまると、リーダーを中心に練習がすすめられていきます。

野球部の練習を見ていると、女子の姿がありました。野球の広がりや垣間見た思いでした。WBCも影響しているのでしょうか。

体育館に入ると、卓球部と剣道部の練習風景があります。「こんにちは」と声をかけてくれます。こちらも思わず会釈をします。「礼儀正しい」という思いが胸に迫ってきます。

廊下ですれ違うときも、あいさつがあります。

私は、このような子どもたちの姿に接し、うれしくなりました。

○ ボランティアの喜び

子どもたちのあるがままの姿を見ることが、地域のボランティアの喜びです。

入学式、卒業式など学校行事に出席しても、子どもたちの姿は見られます。

しかし、部活動で見る子どもはちがいます。あるがままの姿です。練習に立ち向かうひたむきな姿です。自分を高めようと必死に動く姿です。それは、自分と向き合ってい

る姿に他なりません。このような姿を見るのは、地域のボランティアにとって喜びです。この状態が続いてほしい、続けたい、続けさせなければ……。地域の人間ならそう思います。そして、このような思いは、できるだけ多くの人と共有したいものです。

そのためにも、多くの地域の方々が「ボランティア」に興味を持って参加してほしいのです。

○ 多くのボランティアの参加者をもとめて

3月18日(土)、前裁校区の区長会が前裁公民館で行われました。

そこで、ボランティア募集について、「5分間」時間をいただきました。その中で「コミュニティスクール」について説明しました。学校運営協議会のしくみも説明しました。現在の地域における学校の存在です。

地域とともにある学校として、参加する機会は、ボランティアではないかと思います。学校運営協議会には、前裁校区の区長会から代表として、1名参加して下さいます。

○ 今後をもとめて

16時30分になりました。まだ校舎からは、吹奏楽のパート練習が響いています。後始末をはじめた部もあります。そして、校門は大きく開かれています。

このようにして、今年度初めての「部活の見回り」は終了しました。

6月6日からは、「絵本の読み聞かせ」が始まります。

6月5日、7日、8日には家庭科授業の補助ボランティアさんの出番が待っています。今回は「ミシンの実習」です。

そして、7日は、2回目の部活動の見回りがあります。

今後、ボランティアの輪が広がることを願っています。

【西中応援ボランティアさん募集】

「西中応援ボランティアさん」を募集しています。

地域のみなさまとともに楽しく始めませんか。

現在31名の方がボランティアさんとして活動しています。内容は「絵本の読み聞かせ」「家庭科等の実習支援」「図書館の整備等」「環境整備(花植・夏の清掃等)」「部活の見守り」等です。お気軽にお問い合わせください。

連絡先 TEL 64-2285 西中学校 教頭先生まで